

九州高校の「卓然自立」を具現化するための3年間のロードマップ(2)

※建学の精神を達成するために、各科および各コースの個性に応じた目標とその達成のための活動内容を設定しています。

学年	月	行事等	普通科				造形芸術科
			S特進	特進	準特進	進学	
第1学年	4	・入学式 ・中村治四郎杯 ・アンビシャスキャンプ	・各教科のオリエンテーションを踏まえ、黄金サイクル(予習・授業・復習)を実践する。 ・HRやコース別集会等を通して難関国立大学現役合格に向けたレベル感を自分の中に取り入れる。 ・クラスやコース、中間の存在価値を考え、帰属意識を持つことができる。	・各教科のオリエンテーションを踏まえ、黄金サイクル(予習・授業・復習)を実践する。 ・HRやコース別集会等を通して国公立大学現役合格に向けたレベル感を自分の中に取り入れられる。 ・クラスやコース、中間の存在価値を考え、帰属意識を持つことができる。	・中学校と高校の違いを理解し、高校生としての学習習慣や生活規律を身に付ける。 ・適性検査を通して、自己の知らない一面を垣間見ることで、進路選択の可能性を広げる。 ・学校種と入試制度を理解し、進路決定に向けた3年間を見通す。	・中学校と高校の違いを理解し、高校生としての学習習慣や生活規律を身に付ける。 ・希望者補習によりワンランク上の学力養成を目指す。 ・適性検査を通して、自己の知らない一面を垣間見ることで、進路選択の可能性を広げる。	・造形芸術科(総合会館)での生活規律と専門学科独自の目標を理解する。 ・3年後を見据えた進路ガイダンスを行い、より計画的に進路目標を設定し、進路実現を図る。 ・専門教科に取り組む姿勢や課題提出の重要性を理解する。
	5	・1学期中間考査	・一連の探究プログラムを通して、次年度のコース選択と文理選択について、深く考える。	・一連の探究プログラムを通して、次年度のコース選択と文理選択について、深く考える。	・学校種と入試制度を理解し、進路決定に向けた3年間を見通す。	・美術館での鑑賞会を通して、美術的感性を磨くと共に鑑賞マナーを身に付ける。	
	6	・文化祭 ・1学期期末考査	・文化祭においてクラスの団結を通し、その大切さを実感する。	・文化祭においてクラスの団結を通し、その大切さを実感する。	・スタサポの結果や7月模試の受験を通して、中学校と高校の学びの違いを再認識し、1学期間の学習の見直しと、復習を行う。	・スタサポ結果や7月模試の受験を通して、今の自分の学力を知り、新たな課題を発見する。	・美術の様々な分野を知る事で学部・学科の選択、また進路目標の設定につなげる。
	7	・三者面談 ・アカデミックキャンプ ・夏期課外、補習	・アカデミックキャンプにおける先輩との関わりの中で、クラスやコースの繋がりが絆、伝統を知り、後輩としての態度を確立させると共に文理選択や志望校について考える。	・佐賀大学体験会を通して大学及び大学生の実際に触れ、学習意欲や進路意識を高める。	・実現したい進路に応じたコース・文理選択を考える。	・R-Capの結果から学問、職業の適性を考察し、文理選択について、深く考える。	・美術の様々な分野を知る事で学部・学科の選択、また進路目標の設定につなげる。
	8	・夏期課外、補習 ・2学期始業式	・学校支援協力隊への参加により他者貢献の意識を高め責任感を持って実践する。	・学校支援協力隊への参加により他者貢献の意識を高め責任感を持って実践する。	・これまでの自身の興味・関心が表面的なものであることに気付き、より細分化された学問/職業のうち、自身の興味・関心を具体的に考える。	・これまでの自身の興味・関心が表面的なものであることに気付き、より細分化された学問/職業のうち、自身の興味・関心を具体的に考える。	・体育祭バックボードの集団制作を通して、協調性の向上及び感性を育成する。
	9	・体育祭 ・第1回オープンスクール ・2学期中間考査	・文理説明会や卒業生講話から、文理の違いと学部、学科の特徴をさらに明確にし、自分の選択に活かせる。	・文理説明会や卒業生講話から、文理の違いと学部、学科の特徴をさらに明確にし、自分の選択に活かせる。	・学部研究を通して、それぞれの学部の違いを認識しようとする姿勢を身に付け、進路選択の可能性を広げる。	・学部研究を通して、それぞれの学部の違いを認識しようとする姿勢を身に付け、進路選択の可能性を広げる。	・校外での制作活動(スケッチ大会)を通して、日常の授業では体験できない美術的感性を育成する。
	10	・第2回オープンスクール ・生徒会選挙	・学習の黄金サイクルを確立できている。	・学習の黄金サイクルを確立できている。	・11月模試の受験を経て、学習の振り返りを行ない、冬期休業中の学習計画を行う。	・11月模試の受験を経て、学習の振り返りを行ない、冬期休業中の学習計画を行う。	・授業作品展を通して、対外的作品発表の意義を知ると共に、作品制作の意欲向上を図る。
	11	・第3回オープンスクール ・2学期期末考査	・第1回志賀中補充学習会を通して他者貢献の態度を向上させる。	・英語暗唱大会を通して、人前で堂々と発表する態度を養う。	・1月模試の受験を通じて、1年間の学びの抜け・漏れを確認し、春休みの学習計画を行う。	・1月模試の受験を通じて、今の自分の学力を知り、2年次のコースを決定する。	・2年次からの選択授業に適正に取り組むことができる実技スキルを身に付ける。
	12	・芸術鑑賞会 ・三者面談 ・2学期終業式 ・冬期課外、補習	・共通テスト同日体験を受験することで、難関国立大学合格までの道のりを認識する。	・共通テスト同日体験を受験することで国公立大学合格までの道のりを認識する。	・中堅学年になるにあたって生活態度や学習姿勢を向上させる。	・中堅学年になるにあたって生活態度や学習姿勢を向上させる。	・現時点での志望校を決定することにより、今後の活動計画に活かす。
	1	・3学期始業式	・第2回志賀中補充学習会を通して1回目の経験をもとにした自己成長実感を獲得する。	・中堅学年になるにあたっての学習姿勢や生活態度を向上させる。	・中堅学年になるにあたっての学習姿勢や生活態度を向上させる。	・中堅学年になるにあたっての学習姿勢や生活態度を向上させる。	・実技授業の課題は必ず提出できる。
	2	・3学期考査	・進級判定会議				
	3	・修了式					